

第17⁽²⁾回
日本小児神経学会近畿地方会
プログラム・抄録集

平成7年4月22日

大阪市総合医療センター さくらホール

第18⁽³⁾回 日本小児神経学会近畿地方会

— 予 告 —

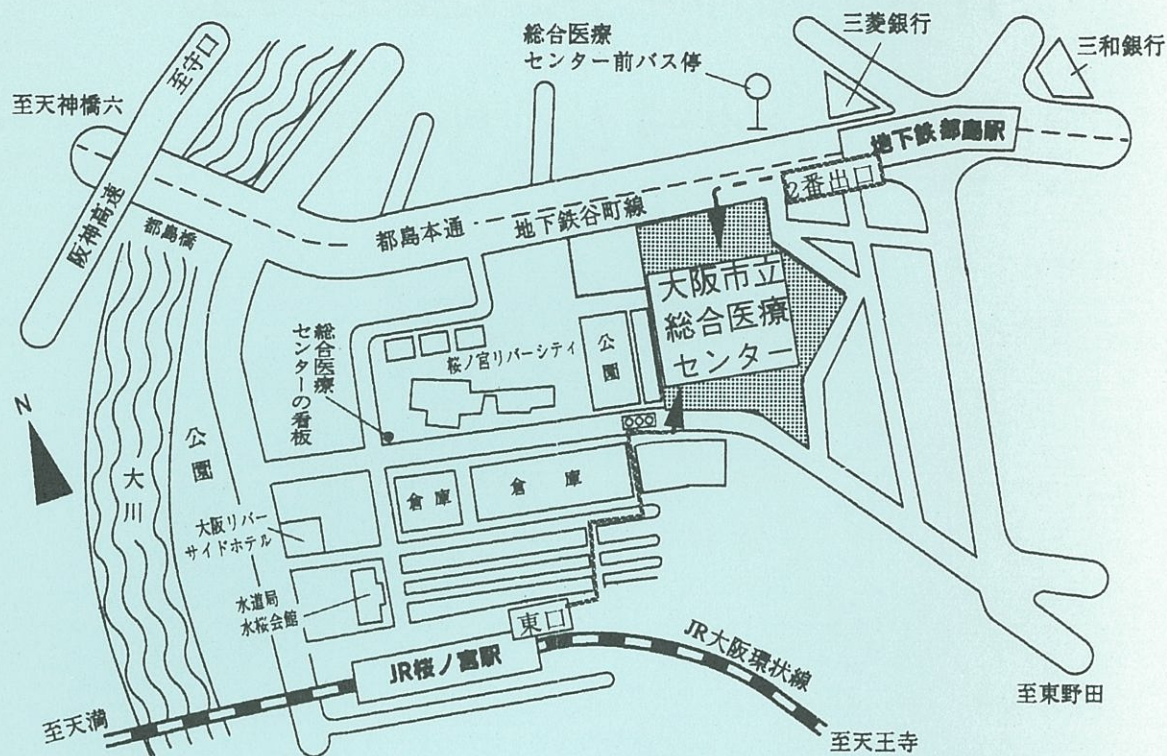
日 時：平成7年10月21日(土)午後

会 場：京都府立医科大学 図書館合同講義室

会 長：京都府立医大 小児科 吉 岡 博

特別講演：国立療養所西別府病院 黒 川 徹 先生

〈大阪市立総合医療センター 案内図〉



- ◇ JR大阪環状線「桜ノ宮」駅下車 - 東出口から北へ約6分
- ◇ 地下鉄谷町線「都島」駅下車 - ②番出口西へ約3分
- ◇ 駐車場あり(有料)

大阪市立総合医療センター

〒534 大阪市都島区都島本通2-13-22

TEL 06-929-1221(代表)

第17(2)回

日本小児神経学会近畿地方会

プログラム

日時：平成7年4月22日(土)午後1時半より

会場：大阪市総合医療センター『さくらホール』

(大阪市都島区都島本通2-13-22)

会長：大阪市総合医療センター 小児内科 村田良輔

特別講演：「Floppy infant syndrome —最近の話題—」

東京女子医大教授 大澤真木子先生

受付：12時30分より。

参加費：登録会員は無料。当日も会員登録、年会費納入受付を行います。

当日参加は参加費2,000円(抄録集を含む)となっています。

発表：口演6分、討論4分、スライド1面。スライド枚数に制限はありませんが、

時間内におさまる様に発表して下さい。

総会：3:50~4:00に行います。登録会員は出席して下さい。

その他：日本小児神経学会認定医制度にて、発表筆頭者2点、連名者1点、参加者

1点、又日本小児科学会認定医制度の研修会として5単位算定できます。

事務局：〒565 吹田市山田丘2番2号 大阪大学 医学部 小児科学教室内

日本小児神経学会近畿地方会

事務担当 永井利三郎 TEL (06) 879-3932 FAX (06) 879-3939

1:30~2:10 p.m. 座長 杉本 健郎 (関西医科大学 男山病院 小児科)

1. Minor epileptic status を呈した Angelman 症候群の一例

大阪厚生年金病院 小児科 田川哲三, 隅 清臣, 板垣裕輔, 税所里砂, 藤井史敏
愛媛大学医学部 衛生学 桑野 聡
大阪大学医学部 小児科 松岡太郎

2. Angelman 症候群 6 例の臨床的検討

滋賀県立小児保健医療センター 小児科 宮嶋智子, 白石一浩, 藤井達哉, 越智純子, 伊藤正利
大津赤十字病院 小児科 白石一浩

3. 純型笑い発作の一例

京都府立医科大学 小児科 濱田裕之, 河村栄美子, 竹内義博, 吉岡 博, 澤田 淳

<ビデオ>

4. Somatic inhibitory seizures と考えられる男児例

大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科 大谷和正, 今井克美, 柳原恵子, 二木康之

2:10~2:50 p.m. 座長 松岡 収 (大阪市立大学 小児科)

5. MRI で一過性異常を呈した Epilepsia Partialis Continua の一例

宇治徳洲会病院 小児科 丸山立憲, 牧野 茂, 安元優輝子
宇治徳洲会病院 脳神経外科 横溝 大, 板垣徹也

6. 複雑部分発作で発症し, MRI・MRA により海綿状血管腫が疑われた一例

天理よろづ相談所病院 小児科 今井 剛, 室井純子, 依藤 享, 清水 健, 奥野毅彦
松村正彦, 高橋泰生, 奥野武彦
天理よろづ相談所病院 MRセンター 田中康敬, 松尾導昌
天理よろづ相談所病院 脳神経外科 鍋島祥男
国立療養所南京都病院 小児科 井上康広

7. カルバマゼピン代謝物に対する他抗てんかん薬の影響

大阪医科大学 小児科 若宮英司, 玉井 浩, 鈴木周平, 荻原 享, 美濃 真
大阪医科大学 薬剤部 井尻好雄

8. カルバマゼピン投与を契機に好中球減少症をきたした乳児複雑部分発作の一例

大阪市立大学医学部 小児科 古川恭子, 田中勝治, 山口悦子, 瀬戸俊之, 倭 和美
服部英司, 松岡 収, 宮田雄佑

2:50~3:20 p.m. 座長 服部 春生 (京都大学 小児科)

9. 急性リンパ性白血病に対する治療による中枢神経系副作用に関する検討

— 特に MRI 所見について —

滋賀医科大学 小児科 成田 努, 小野恭一, 大野雅樹, 太田 茂, 山野恒一
島田司巳

10. CT スキャンにて視床に低吸収域を認めた臨床的ライ症候群の一例

市立豊中病院 小児科 清水一男, 池田倫子, 吉原直子, 小野次朗, 二瓶明生
大阪厚生年金病院 小児科 板垣裕輔

11. 画像診断上 Central Pontine Myelinolysis と考えられる所見を示した急性脳症の 1 例

— 基礎疾患, 低 Na 血症を伴わなかった例 —

関西労災病院 小児科 藤田 博, 高井一美, 池田輝生

3:20~3:40 p.m. 座長 奥野 武彦 (天理よろづ相談所病院 小児科)

12. Farber 病の一例

大阪大学医学部 小児科 三善陽子, 鈴木保宏, 真野利之, 荒井 洋, 小高隆平
松岡太郎, 塚本浩子, 西本潤史, 乾 幸治, 永井利三郎
岡田伸太郎
大阪大学医学部 整形外科 荒木信人, 内田淳正
愛染橋病院 小児科 三善陽子
大手前病院 小児科 辻野芳弘

13. 歩容異常を主訴とした Morphea の一例

神戸市立中央市民病院 小児科 飯島みどり, 吉岡三恵子, 黒木茂一
神戸市立中央市民病院 整形外科 片岡浩之, 田村 清
神戸市立中央市民病院 皮膚科 大郷典子

— 3:40~3:50 coffee break —

— 3:50~4:00 総会 —

4:00~5:00 p.m. 司会 村田 良輔 (大阪市総合医療センター 小児科)

特別講演: 「Floppy infant syndrome — 最近の話題 —」

東京女子医科大学 小児科教授 大澤真木子 先生

5:00~5:20 p.m. 座長 吉岡美恵子 (神戸市中央市民病院 小児科)

14. 阪神大震災における 2 カ月乳児の頭蓋内出血腫 — 災害時における診断と後方移送 —

大阪府立母子保健総合医療センター 脳神経外科 森本一良, 若山 暁, 寺本佳史
大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科 大谷和正, 今井克美, 柳原恵子, 二木康之
兵庫県立西宮病院 小児科 安部治郎, 国府 力

15. 阪神/淡路大震災による障害児への影響と医療上の問題点(肢体不自由児養護学校における状況より)

神戸大学医学部 小児科 高田 哲, 中村 肇

16. 脳内出血にて発症したネフローゼ症候群に伴う上矢状静脈洞血栓症の1例

神戸大学医学部 脳神経外科 萬代和弘, 倉田浩充, 井口 基, 原 淑恵, 玉木紀彦
神戸大学医学部 小 児 科 深田優子, 飯島一誠, 中村 肇

17. Medulloblastoma の治療中にみられた Eosinophilic meningitis の1例

社会保険神戸中央病院 小 児 科 藤原克彦, 一戸明子, 房岡 徹, 坂本 泉
社会保険神戸中央病院 脳神経外科 申 博, 関本達之, 水川典彦
社会保険神戸中央病院 病 理 三宅敏彦

18. 小児脳動静脈奇形の臨床と治療について — 自験11例の検討 —

大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科 北野昌平, 坂本博昭, 藤谷 健

19. 虐待によらない Shaken baby syndrome の1例

大阪市立総合医療センター 小 児 内 科 塩見正司, 外川正生, 尾崎 元, 杉田隆博, 村田良輔
大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科 坂本博昭, 北野昌平
大阪市立総合医療センター 小児神経内科 富和清隆, 川脇 寿

20. Congenital bilateral perisylvian syndrome (CBPS) の1例

京都大学医学部 小児科 服部春生, 樋口嘉久, 毎原敏郎, 鄭 恩瑛

21. 当院における脳室周囲白質軟化症 (PVL) の検討

大阪市立住吉市民病院 小児科 上田 享, 鈴木嗣敏, 市場博幸, 舟木仁一, 李 成守
屋比久盛夫, 中村通良, 大笹幸伸

22. 極度の小頭症のため胎児エコーで無脳症と診断された1女児例

和歌山労災病院 小児科 西本幸弘, 水越真理, 宮代英吉, 石井 侃,
和歌山県立医科大学 小児科 野田栄作, 樋口隆造, 小池通夫

23. Pallister-Killian 症候群の1例

関西医大男山病院 小児科 佐々木照子, 禹 満, 西田直樹, 杉本健郎

MEMO

新 報 記 事

巻頭の五巻種別をイニシャルでトローシャロて

神戸小 学大科通千支京東

千木真 朝大

抄 録

抄録の欄には、本誌に掲載された論文の要約が記載されています。本文の内容を簡潔に要約し、読者に迅速に論文の要点を伝えることを目的としています。抄録は、論文の概要、目的、方法、結果、結論を簡潔にまとめ、重要なキーワードや数値を明記しています。また、参考文献のリストも記載されています。抄録は、論文の価値を迅速に判断するための重要なツールであり、読者は抄録を精読し、興味のある論文の詳細な内容を本文で確認することができます。